

6 講座

小説の読解

P.12
P.13

基本

- (1) 夕暮れ
(2) ウ
(3) A 獲物をしとめ
(4) イ
(5) エ
(6) ア B イ C 月

解答

○解説○

- (1) 場所は「家の裏手にある岩場」、時間帯は「夕暮れ」とあることに着目する。
(2) 前の「静寂の続く中で、三人ははんやりと月と星を眺めた」に着目し、しばらくの沈黙のあとに、老人がふとつぶやくように言う様子であることを押さえる。普通は「ぼつり」とであるが、老人らしい落ち着いた口調を「ぼつり」と表したと考えられる。
(3) aは、老人の仕事は猟師なので、猟師がすることを表した言葉をとらえる。bは、「わしを許してくれている」と感じる老人の気持ちを考えて選ぶ。cは、この老人の言葉が、前のサキ婆さんの「月はなんと言うつりますか」という問いに対する答えであることからわかる。
(4) サキ婆さんの、月の話することが聞こえるかという問いに対して、何も聞こえないことを示した態度であることを読み取る。サキ婆さんは英雄をからかつてはいないので、アは適当ではない。
(5) 猟師の老人の言葉を引き出して聞いたり、英雄に話しかけたりする態度からは思いやりが感じられる。また、歌ったり踊ったりする様子から明るい性格であることがわかる。
(6) 文章の終わりのほうで書かれている、英雄が何かを感じ取っている様子が主題に結びついている。イの「力強さや積極性を身に付け」とまでは書かれていない。ウの「不思議な体験」「自分の力の限界を知り」なども読み取れない。エは「自立していく様子」までは書かれていないので、適当ではない。

9 講座

短歌・俳句の鑑賞

P.18

標準

- (1) 雪
(2) エ
(3) 例 鶯が鳴くこと
(4) 二(句)
(5) 例 道のほとりに清水が流れている柳陰で、ほんの少し休もうと立ち止まったのに、すすしさについ長居をしてしまった。

解答

○解説○

- (2) Cの和歌の解釈は「春が来たと人々は言うけれど、私は鶯が鳴かないうちにはそんなはずがないと思う」となる。

- 1
- (1) ことえていうのは
- (2) ア
- (3) 例 熊が倒れた者の耳のあたり（や口のあたり）をかいた光景。
- (4) 例 大変なときに自分を見放すような者を友人にしてはいけない。（28字）

現代語訳

二人の友人が、いっしょに歩いていく道で、熊という獣に出くわして、一人は木に登り、もう一人は熊と闘ったが、力が尽きたので地面に倒れ、死んだふりをしたところ、あの獣の習性で、死人には害を与えないものである。しかし、その獣は（地面に倒れた者の）生死を確かめようと思ったのか、耳のあたりや口のあたりのにおいをかいでみるけれども、死んだように動かなかつたので、（熊は）その場を去った。そのとき、木に登った者が下りてきて、その人に近づいて、「ところで、今あなたに、あの獣がささやいたのはどういうことか。」と尋ねたので、（倒れて死んだふりをした者が）答えて言うことには、「あの獣がわたしに教え諭した、それは何かというところ、『おまえ、今後は（今の）あなたのように大変な状態のときに（友人を）見放してしまふような者とは友情を結ぶな。』と。」

解説

- (3) その生死を確かめようとして、熊は、倒れた者の耳や口のあたりに鼻を近づけてにおいをかいだ。その様子が、木に登った者には何かささやいているように見えたのである。
- (4) この物語の教訓は、文章の最後に示された「大事に臨んで見放さうする者と知音すな」である。解答は、この点をおさえて三十字前後で書かれていれよ。

<解答と解説>

問五						
(1)						
大切である。	も	海	も	危	海	私たちは、
	つ	事	ち	険	が	
	こ	教	、	な	楽	
	と	育	海	場	し	
	が	を	で	所	い	
		受	過	場	場	
		ける	ご	も	所	
		る	す	あ	で	
		機	マ	と	あ	
		会	ナ	い	る	
70	を	ー	う	の		
	積	を	と			
	極	守	認	同		
	的	り	識	時		
	に	、	を	に		
60						

- (7) I : 4 II : 2
- (1) (私たちは、) 海が楽しい場所であるのと同時に危険な場所でもあるという認識をもち、海で過ごすマナーを守り、海事教育を受ける機会を積極的にもちことが (大切である。)(65 字)
- (4) 「Aさん」は、[] の3～1行前で、「ここまでは、海で安全に過ごすことの現状と課題について話してきましたが、私たちが考えなければならないことについては、Bさん、Cさん、Dさんがまとめてくれていたように思います。それらをふまえ、海で安全に過ごして楽しむために大切なことを改めて整理すると」と話しています。また、条件から、「海で安全に過ごして楽しむために大切なこと」に注目していくと、「Bさん」は、「私たちが海で安全に過ごして楽しむためには、海が楽しい場所であるのと同時に、危険な場所でもあるという認識をもつことが重要であると言えるでしょう。」と話しており、「Cさん」は、「私たちは、海で過ごすマナーを守ること大切だと思えます。」と話しており、「Dさん」は、「私たちは、海事教育を受ける機会を積極的にもちことが必要であると考えます。」と話していることから、これらの内容について、指定字数の範囲内でまとめます。
- <正答例>
- ・(私たちは、) 海で過ごすときのマナーを守り、海事教育を受ける機会を積極的にもち、海は楽しいだけではなく危険な場所でもあるという認識をもつことが (大切である。)(64 字)
 - ・(私たちは、) 海事教育を受ける機会を積極的にもち、海が楽しい場所であるのと同時に危険な場所でもあるという認識をして、マナーをきちんと守って過ごすことが (大切である。)(68 字)
- ※誤字、脱字などがある場合は、その数にかかわらず2点減点となります。また、表現に問題があつて内容が解答の趣旨から少し外れているが、許容できると考えられる場合も2点減点となります。